



幸せな社会



- P.1 暮らしサポートセンターえべつ利用者さんの作品
(タイトル:「バルコニー」)
P.2・3 令和5年度 事業報告・決算
P.4 愛のふれあい事業(概要、活動紹介)

- P.5 江別ふれあい福祉の広場開催
P.6 ひきこもり当事者と家族の居場所「シエスタ」
P.7 寄付者一覧、福祉センターからのお知らせ
P.8 ボランティア掲示板

暮らしサポートセンターえべつは
社会参加のきっかけづくりとして
“好きなこと” や “得意なこと” を応援しています

暮らしサポートセンターえべつで、趣味の創作活動を活かした
就労を目標に取り組んでいる利用者さんの作品です。

発行

社会福祉法人 **江別市社会福祉協議会**

江別市錦町14番地87 江別市総合社会福祉センター内

☎ 011-385-1234 Fax 011-385-1236

ホームページ <http://www.ebetsu-shyakyo.jp>

メール Social-Welfare@ebetsu-shyakyo.jp

社協だより「幸せな社会」は、1月・4月・7月・10月に発行しています。

「幸せな社会」は、点字版やCD(音声)版もあります(社協事務局までお問い合わせください)



QRコードを読み取って
社協ホームページへ

2024

7月

No. 214

事業報告・決算

地域福祉実践計画の4年目を迎えた令和5年度は、引き続き、生活困窮者自立支援事業、成年後見支援センター（中核機関）の運営や法人後見事業、生活福祉資金貸付事業等、多岐にわたる多くの相談に迅速な対応に努めたほか、生活支援体制整備事業では、「通いの場情報誌」第3弾を発行しました。

雪処理への支援では、近年の豪雪傾向により社協が行う除雪関連サービスの申込が年々増加しており、除雪派遣サービスでは除雪作業にあたる作業員の確保に苦慮しましたが、これまでの募集方法に加え、市内企業様のご協力により、希望する全ての世帯にサービスを提供することができました。

また、地域活動支援では、コロナ禍で実施していた愛のふれあい交流事業（地域交流の集い活動）の特例措置を廃止し、コロナ禍以前の運用により支援しました。

以下、具体的な事業の実施結果について報告します。



《基本計画 1》
地域福祉に関する情報提供や包括的な相談体制による支援

広報活動による福祉情報の提供

▼社協だより「幸せな社会」の発行

年4回発行。記事の点字・音声化。

▼ホームページの運営

社協の運営・事業等の情報を発信。

生活課題に対応した

総合的な相談支援

▼生活困窮者自立支援事業

くらしサポートセンターえべつでは、生活課題に対応した総合的な相談支援を実施。特に、対象者像に合わせた就労支援や居場所創出活動に注力。また、家計に関する助言や滞納解消及び債務整理に関する支援、貸付の斡旋など相談者自ら家計改善に取り組めるよう支援。離職・休業等に伴う収入減少により住宅を失うおそれがある方を対象とした住居確保給付金の相談窓口業務を実施。

実績 新規相談345件、延べ相談支援数3,352回、プラン作成71件

▼日常生活自立支援事業

判断能力が不十分な方の福祉サービス利用援助や日常生活費の管理を支援。

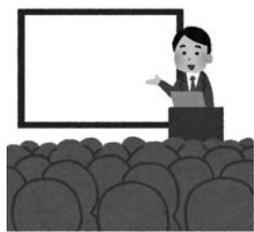
実績 年度末時点の契約33件（新規契約5件・解約6件）

▼成年後見実施機関の運営及び法人後見業務

江別市成年後見支援センターでは、制度の普及や利用促進に努めるとともに、被後見人等への支援や後見制度を必要とする対象者の早期発見等に向けて、地域の関係機関や専門職団体と連携を取りながら事業を推進。

また、令和5年度は、当協議会初となる任意後見に係る法人後見業務を受任。

実績 新規相談133件、延べ相談支援回数572回、年度末法定後見法人受任24件（うち新規受任6件・終了5件）、年度末任意後見法人受任1件、年度末市民後見人個人受任3件、市民後見人フォローアップ研修2回



【地域向け講演会】

実績 令和5年11月11日（土）、参加者137人、内容「司法書士による制度解説、事例解説を通して成年後見制度を学ぼう」40人以上の後見人に就任した司法書士の視点」

▼貸付金を活用した相談支援

生活困窮・障がい者世帯に対し、使途目的に応じた資金の貸付を実施。

実績 福祉費2件、教育支援資金18件、福祉金庫83件

▼ボランティアによる日常生活上の悩みごとに関する相談支援

相談活動を主とするボランティア3団体の協力を得て電話相談を実施。

実績 57件

▼生活支援体制整備事業

住民主体で行うサロンなどへの参加を通じた情報収集、第2層生活支援コーディネーター（地域包括支援センター）との協働により地域課題を抽出し、市民向け学習会を実施。また、通いの場情報誌・訪問だより・社協広報誌などで活動の周知に注力。

実績 関係機関との情報交換・情報提供活動94回、地域活動への参加119回、通いの場情報誌第3弾発行

《基本計画2》
ボランテア活動を進める
福祉の環境づくり

ボランテアセンターの運営

▼ボランテア活動の相談・登録、活動先紹介

実績 登録ボランテア個人188人・団体61団体、施設・団体への支援・相談活動などボランテア派遣延べ3,261人

▼ボランテアの育成・確保

ボランテア活動者を対象に、災害ボランテア学習会、傾聴ボランテア養成研修等を開催。

《基本計画3》

市民参加で進める地域での生活支援や交流活動の促進

愛のふれあい交流事業の実施

▼愛のふれあい活動

ボランテアグループを編成し、ひとり暮らしの高齢者などへの安否確認など、助け合い活動に取り組み自治会を支援。

実績 実施72自治会

▼地域交流の集い活動

地域の高齢者などの閉じこもりを予防し、身近な住民による交流を促進するための活動

に取り組み自治会を支援。
実績 実施77自治会、実施事業232事業

企業団体の地域貢献活動への支援

▼活動備品の貸出

企業・自治会・団体などが行う地域行事へ活動備品（テント・机・椅子）の貸出。

実績 活動備品を延べ34団体へ貸出

▼企業・団体の社会貢献活動への協力

緊急支援用食糧・お米券寄贈、車いす寄贈、福祉施設への清涼飲料水寄贈、高齢者宅の除雪作業、車いす点検・整備作業。

《基本計画4》

体験学習、研修による福祉意識の醸成

福祉の心を育む・知識を深める

▼ワークキャンプ

高校生を対象に夏休み期間に福祉施設での体験学習を実施。

実績 参加者3人



学校の福祉学習活動への協力

▼総合的な学習の時間に協力

体験用具や車いすの貸出。
実績 高齢者疑似体験セット・車椅子貸出18校・2団体

《基本計画5》

自立した生活を支援する福祉サービスの提供

雪処理への支援

▼福祉除雪サービス

高齢者世帯などへ公道除雪後に残る置き雪を専用車で除雪。

実績 利用951世帯

▼除雪派遣サービス

高齢者世帯などの生活通路を作業員が除雪。

実績 利用175世帯

▼えべつ雪の処理情報誌の発行

市内の除雪・排雪などを行う事業所を冊子にまとめ、雪処理情報を提供。

高齢者・障がい者の在宅生活を支援

▼給食サービス

食事の支度が困難な高齢者世帯などに夕食を宅配。配達時に安否を確認。

実績 利用141世帯

▼障がい児者移動支援事業

身体・知的障がい児者の外出・余暇活動などの介助のためにガイドヘルパーを派遣。

実績 利用延べ484件

▼福祉機器の貸与
疾病・障がいのある方などに福祉機器を貸与。

実績 車椅子1,098件、介護用電動ベッド496件、歩行器171件（いずれも延べ月数）

農村地域児童の子育て支援

▼北光保育園の運営



《基本計画6》
地域に信頼される社協運営のための組織づくり
▼地域福祉実践計画の進行管理
合同部会で計画の進行状況を管理・評価。
▼福祉センターの管理運営
地域福祉活動の拠点施設・高齢者が集う交流の場として運営。センター利用に当たり、オンライン予約受付を実施。センター西側駐車場を整備を実施。

決算 令和5年度サービス区分別資金収支計算書

(単位 円)

サービス区分	予算額	収入 決算額(A)	支出 決算額(B)	収支差引 (A)-(B)
法人運営事業	92,686,000	93,679,181	92,897,347	781,834
社会福祉基金運営事業	9,657,000	9,672,840	6,075,535	3,597,305
調査・研究事業	819,000	499,000	499,000	0
広報事業	6,065,000	6,042,954	6,042,954	0
顕彰事業	91,000	88,921	88,921	0
江別ふれあい福祉の広場事業	767,000	764,309	764,309	0
ボランテアセンター事業	3,648,000	3,628,445	3,628,445	0
住民福祉推進事業	321,000	325,297	325,297	0
愛のふれあい交流事業	5,759,000	5,250,245	5,250,245	0
給食サービス事業	35,926,000	35,099,448	35,099,448	0
福祉除雪サービス事業	42,422,000	42,471,034	42,471,034	0
除雪派遣サービス事業	4,661,000	4,220,592	4,220,592	0
福祉機器貸与事業	446,000	535,250	535,250	0
生活困窮者自立支援事業	2,662,000	2,742,723	2,742,723	0
生活支援体制整備事業	5,748,000	5,747,162	5,747,162	0
移動支援事業	3,471,000	3,737,090	3,737,090	0
成年後見支援事業	20,130,000	19,743,290	19,743,290	0
福祉サービス利用援助事業	1,350,000	1,340,000	1,340,000	0
共同募金配分金事業	4,667,000	4,698,407	4,698,407	0
生活福祉資金貸付事業	11,312,000	11,311,908	11,311,908	0
福祉金庫貸付事業	5,376,000	5,638,326	3,078,576	2,559,750
総合社会福祉センター運営事業	30,913,000	30,437,039	30,437,039	0
北光保育園運営事業	22,106,000	21,296,129	21,296,129	0
△内部取引相殺額	11,231,000	8,900,798	8,900,798	0
合計	299,772,000	300,068,792	293,129,903	6,938,889

掲載事業所募集

社協では、雪の処理(除排雪、屋根の雪下ろしなど)を実施している事業所情報を掲載する「えべつ雪の処理情報誌」を発行し、市民に情報提供しています。掲載内容は、事業所名、連絡先、業務内容、費用、請負条件など。令和6年10月発行の2024-25年版への掲載を希望される事業所は、社協(☎385-1234)までご連絡ください。

「愛のふれあい交流事業」についてご紹介します

市民参加で
進める地域
での交流活動

社協が推進している「愛のふれあい交流事業」は、住み慣れた場所で馴染みの人達に囲まれながら、健康で安心して暮らすことを目的とした地域(自治会)での助け合い活動です。

毎年4月に各単位自治会へ実施マニュアルと助成金申請書類をお送りして事業のご案内をしています。

●地域交流の集い活動

愛のふれあい活動の対象世帯や、地域の高齢者・障がい者などのために助け合い活動の一環として行う地域住民同士の交流活動です。閉じこもりを防止し、心身のリフレッシュをしてもらうことを目的に実施します。 ・1事業1万5千円を1自治会につき年間5事業まで助成。

Point バス等借上助成金はタクシー運賃の助成としても利用できる

近隣への日帰り旅行などで民間バスを使用する際に費用の一部としてバス等借上助成金をご利用いただけます。また、タクシー運賃の助成としても利用できます。長い距離を歩くのが難しい方も地域交流の集い活動に参加しやすいよう、タクシーを手配して送迎を行い、会場までの移動をサポートしている自治会も増えてきています。 ・1自治会につき年間3万円まで助成(民間バスの借上料またはタクシー運賃の金額がわかる領収書のコピーの提出が必要)。

【取り組み事例の紹介】

野幌末広町第一自治会「愛のふれあいお楽しみ会」

Point 出前講座の活用

助成金は講師謝礼としてもお使いいただけます。当日は、「マジック愛好会『シルクハット』」や「お笑い宅急便」の方が出演し、マジックショーや腹話術を披露されました。

Point ゲームやレクリエーションの企画

自治会役員が中心となって、地域住民の交流や関係づくりを目的としたゲームなど、幅広い年齢層で楽しめる企画を行い、自治会員同士の交流を図りました。

前会長 宇南山 勝利さん

当自治会は世帯数が少なく、私を含め年配者が多い中、当日は3連休とも重なり、少人数の出席となりましたが、参加された皆さんには手品や腹話術を観て楽しんでいただけるよう企画しました。たくさんの笑顔もみられ、“拍手喝采”大変盛り上がりしました。

私も会員の越前さんの小太鼓の音に合わせた「ひょっとこ踊り」、「ショートコント」を披露し、大ウケ!(笑)。

また、青少年育成部長の池田さんの進行でビンゴゲームなどが行われ、たくさんの賞品と、参加賞の箱ティッシュを受け取った皆さんは笑顔で会場を後にされました。

ご参加いただいた皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。



第39回 江別ふれあい福祉の広場

えへちゅんも
来るよ!



日時:令和6年7月21日(日) 10時開会

会場:江別市総合社会福祉センター(錦町14-87)

昨年度4年ぶりの開催となった「江別ふれあい福祉の広場」。今年度は屋外会場の舗装整備による会場レイアウト等さまざまな変更を加え、皆様に楽しんでいただけるよう準備を進めています。バザーや色々なイベントも企画しています。お楽しみに!



各ブースを回って
「スタンプ」を集めよう!

《飲食コーナー》

★ふれあいビアガーデン

★デザートコーナー



キッチンカーの
デザートも!

《ふれあいイベント》

★屋外イベント

「ハワイアンフラ」、「手話歌」、「手話ミニ講座」、「豊太鼓」、「太極拳演武」、「よさこい演舞」、「ヒップホップダンス」、「民謡発表会」

★屋内イベント

「顕彰式」
(社会福祉功労者顕彰、赤い羽根助成金交付式)



《ふれあいコーナー》

★お子様と一緒に、お友達、ご家族で・・・
「絵本読み聞かせ」、「工作会」、「おもちゃ図書館」、「市民手話教室」、「要約筆記体験」、「音声ソフト体験」、「点字体験」、「福祉機器展示」、「福祉車両展示」、「スタンプラリー」

《ふれあいバザー》

※販売開始時間 10時

バザーコーナーでは、日用品、手作り品、衣類、陶芸作品などの販売をします。施設利用者の手作り作品や、福祉団体会員の趣味作品等、趣向を凝らした作品が多数出品されます。

※バザーの益金は、福祉団体・ボランティア団体の活動費及び社会福祉基金に寄付されます。



※雨天の場合または準備の都合上、内容を一部変更する場合がありますのでご了承ください。

主催:江別ふれあい福祉の広場実行委員会・江別市社会福祉協議会・江別市共同募金委員会

くらしサポートセンターえべつ
ひきこもり当事者・親の会
「居場所シエスタ」の開催

くらしサポートセンターえべつでは、仕事や住まい等、様々なお困りごとやお悩みへの対応、表紙に掲載した絵画作品のように趣味活動をきっかけとした社会参加のお手伝い、居場所づくり等、一緒に考えながら、それぞれの状況に合わせた支援を行っています。

その活動の一環として、昨年度に引き続き、ひきこもり当事者・親の会「居場所シエスタ」を開催します。

ひきこもり経験のあるピア・スタッフから体験談を聞くことができたり、フリートークでひきこもり当事者・ご家族それぞれが交流できる場となっています。

今年度初回は、8月30日(金)の14時から、2回目以降の開催日程については決まり次第ホームページに掲載しますので、ご確認ください。
事前の予約は必要ありませんので、気軽に参加ください。

全体会では、体験談を聞いたあと、思い思いの時間を過ごすこともできます。



【当事者会の様子】→
ゲームや雑談で楽しい時間を…
カードゲームやボードゲーム等各種ご用意しています！



生活福祉資金貸付制度のご案内

社協は、北海道社会福祉協議会が実施する生活福祉資金貸付の窓口を担っています。

生活福祉資金貸付には多くの種別の貸付項目があり、相談内容や世帯状況に応じて適した貸付を紹介しています。今回は、代表的な貸付である「総合支援資金」「緊急小口資金」についてご案内します。

【総合支援資金】

失業等により、日常生活全般に困難を抱えた世帯の立て直しのための貸付です。主に、生計中心者が失業し、就職活動をする間の生活費が必要な場合に対象となります。
原則として、生活困窮者自立支援法にもとづく自立相談支援機関（くらしサポートセンターえべつ）からの支援を受ける必要があります。

【緊急小口資金】

緊急かつ一時的に世帯の生計維持が困難となった場合の貸付です。就職した最初の給与までの生活費が不足するときや、公共料金の滞納で日常生活に支障が生じるときなどが対象となります。
※償還（返済）が見込めない場合は不可

☎385-1234 担当：地域福祉係

●ボランティアによる悩みごとと電話相談●

社協登録ボランティア団体の相談員が悩みごとをお聞きします。【相談無料】☎389-7830

相談日	相談時間	相談名・内容	担当団体名
毎週 火曜日	10時～15時	悩みごととテレホン相談 ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別家庭生活カウンセラーグループ
第2・4 水曜日	10時～14時30分	にこにこ相談室 ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別市家庭問題研究会
毎週 木曜日	10時～15時	認知症の悩みごとと相談 ▶ 認知症の悩みごとに関する相談	江別認知症の人の家族を支える会
第1・3・5 金曜日	10時～14時30分	悩みごととテレホン相談 ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別市家庭問題研究会

紙・事務用品・オフィス家具
OA機器・学校教材



江別市高砂町10番地(市役所横)
電話代382-2553・FAX385-7878

医) 英生会 野幌病院		JR野幌駅前 TEL382-3483
野幌病院 地域医療相談室		TEL 381-2643
介護老人保健施設 老健のっぼろ		TEL 381-1133
老健のっぼろ通所リハビリテーション		TEL 381-1177
在宅介護相談えべつ 英生会ケアプランセンター		TEL 381-8858
訪問看護ステーション のっぼろ	訪問看護科	TEL 381-7877
	訪問リハビリテーション科	TEL 381-1193
英生会グループホーム ゆめみの		TEL 391-3119
小規模多機能ホーム ゆめみの		TEL 391-3229
江別第二地域包括支援センター(江別市委託事業)		TEL 389-5420

生活困窮者の相談窓口 くらしサポートセンターえべつ『くらサポ』では、経済的に困窮している方、失業された方、引きこもりやニートで悩んでいる方など生活上の悩みを抱えている方の無料相談を行っています。

▶くらサポ ☎375-8987 [相談受付]平日8:45～17:15(年末年始は休み)

善意のご寄付
ありがとうございました

令和6年3月～5月

(敬称略・順不同)

社会福祉基金

▼趣旨に賛同して

公益社団法人北海道宅地建物取引業協会札幌東支部
30,000円、株式会社西尾測量 300,000円、株式会社メモリアルむらもと 10,000円、合同会社萬屋本舗ks 15,000円、匿名 10,332円、匿名 5,000円

▼チャリティー等の益金として
北都プロレス 38,986円

一般寄付金

▼趣旨に賛同して

大麻木版画同好会 10,000円、やぎ塾 5,000円、江別ダンススポーツ協会 20,000円、歌謡サークルきずな 10,000円、江別市社会福祉協議会職員福利厚生会 73,810円、匿名 30,000円



社協会長
おじゃましました

令和6年3月～5月



石狩管内
第2回市
町村社協
会長・事務
局長会議、北光保育園卒園式、第5回カーリンコン地域交流大会 in えべつ、北光保育園入園式、江別家庭生活力ワンセラーグループ総会、江別市家庭問題研究会総会、江別市赤十字奉仕団総会、江別市民生委員児童委員連絡協議会通常総会、江別市高齢者クラブ連合会総会、江別市遺族会総会、江別更生保護女性会総会、江別認知症の人の家族を支える会定期総会、石狩地区第1回市町村社協会長・事務局長会議、江別市母子会定期総会、令和6年度ボランティア部会第1回正副部会長・幹事会合同会議、令和6年度江高連女性集い

ボランティア愛ランド
北海道2024
in えべつの開催



ボランティア愛ランドは、全道のボランティア実践者等が一堂に集い、ボランティア活動に関する研修を行うとともに、交流などを通してボランティア活動の推進を図ることを目的に開催しています。

近年はコロナ禍で中止されていましたが、5年ぶりとなる今大会は、江別市を会場に北海道社会福祉協議会との共催で開催します。

○日時

令和6年9月28日(土)

12時～17時

○場所

江別市民会館

○内容

オープニングアトラクション、道新ボランティア奨励賞贈呈式、記念講演、分科会(福祉教育・町内会の活性化・レクリエーション実践・地域福祉(災害))

※詳細は調整中

○参加対象

ボランティア実践者等

○参加費

2,000円

(学生は 500円)

※申込方法等、詳細が決定しましたら、社協ホームページにてお知らせいたします。

福祉センター
開館・休館

開館日時

・月曜日 9時～17時

・火～金曜日 9時～21時

※月曜日が祝日の日は、休館します。火～日曜日は、祝日も開館しています。

7月～9月の休館日

7月18日(木)～23日(火)

※ふれあい福祉の広場開催に伴う臨時休館です(関連記事5ページ)。

8月12日(月)

9月16日(月)、23日(月)

損害保険・生命保険代理業



地域に密着した保険専門店

保険サービス・ジャパンエージェンシー

保険の無料相談実施中

【営業時間】平日9:00～18:00
定休日 土曜日・日曜日・祝日

商号:有限会社イー・エス・オフィス

〒069-0824 江別市東野幌本町19番地の1

0120-74-0433

江別の皆様とともに
地域の発展に貢献します

EPA 江別印刷業協同組合

〒067-0031 江別市元町32番地2 笹岡印刷株式会社
TEL・FAX (011) 389-6730

組合員	(有)ア・ノ 研究社	笹岡印刷(株)	(株)のっぽろ印刷
	(有)トラスティプリント	藤塗装工業(株)	(有)山田印章印刷
	アスカ印刷	(賛助会員)(有)くらしの新聞社	

税の優遇

個人や法人の社協への会費・寄付金及び共同募金寄付金は、法令などで定める要件に該当した場合、法人税・所得税・個人住民税の優遇(軽減)措置があります。

社協会費

社協会費納入者は、年度分をまとめて7月号で掲載します。

ボランティア掲示板

生活支援体制整備事業

江別市内の通いの場情報！地域の活動を紹介します

CoCoDE体操クラブ



開催日時 第2・第4金曜日 10時00分～11時00分
場所 ココルクえべつ特別養護老人ホーム
「日本介護江別」内 会議室
(大麻元町154-12)
参加費 無料
連絡先 電話 388-5100
(大麻第一地域包括支援センター)

CoCoDE体操クラブでは、『江別市 元気アップ体操』に取り組んでいます。DVDの映像に合わせて、ストレッチでゆっくりと身体を伸ばし、頭の体操を含めた複合的な手足の運動も行います。

令和4年10月の立ち上げ以来継続して通っている方は、「少し筋肉痛になることもあるけれど、数日経つととても調子がいい」と話します。椅子を使用して足腰の曲げ伸ばしをするなど、座ったままで取り組める内容もあり、水を入れたペットボトルを持って鍛える運動では、自分の体調に合わせて負荷を調整できます。

また、リハビリ専門職の方を招いて、どの運動が身体のどこに効いているか解説を受けながら体操をしたり、地域包括支援センターの職員から介護予防や心身の健康づくりについてのお話を聞ける日もあります。

運動習慣をつけたい方、これからの健康について考えてみたい方、ぜひ参加してみませんか…

江別市ボランティア団体連絡会

ボランティア会員団体を紹介します



特定非営利活動法人 恩おくり



会員募集中！ 支え合い活動に興味のある方はぜひ一度お問い合わせください。

住所 江別市大麻扇町3-16
電話 080-9279-5251 (岩本)

(電話受付時間 平日9:00～18:00)

※恩カフェ：毎週月曜日10-16時
その他事業の開催日等はHPでご確認ください。

恩おくりは、誰もが支え合い、認め合い、育ち合いながら住み慣れた地域で暮らし続けることができる地域づくりを目指し、2022年12月大麻扇町商店街の空き店舗を拠点に活動を開始しました。

地域の居場所「恩ちゃん家」を拠点に、誰でも気軽に立ち寄れる居場所としての「恩カフェ」、子ども食堂・地域食堂である「よりあい食堂」、フードバンク事業などの他、大麻扇町商店街で毎月1回イベントを開催し地域振興などに取り組んでいます。

今後は、長い未来が待っている子どもたちだけでなく、社会で生きることに不安を抱える若者も、「もう年だから…」と口にするお年寄りも、難しい環境の中で今を懸命に生きている人も、誰もがいくつになっても、どんな環境でも、“誰かが必ず助けてくれる社会で、希望をもって安心して明日を迎えられる”そんな社会づくりに尽力していきたいと思っています。



編集後記

盛夏の候となりました。皆様には、暑い毎日いかがお過ごしでしょうか？近頃の公園では、鼻の頭に汗をかいたこともたちが元気に走り回っています。にぎやかな声はうれしです。

寛容にとらえるか、そうでないかは多様な考え方があるとはいえ、これも時代のにぎやかな毎日、個性のある思い出の宝ものではないでしょうか？さて、「幸せな社会7月号」をお届けします。社協の令和5年度の事業報告・決算から、「愛のふれあい交流事業」のご紹介、「第39回江別ふれあい福祉の広場」の開催のお知らせ等々今回もお伝えしたいことが満載です。暮らしの情報、困った時の窓口など、どうぞ活用ください。

「なつのそら」という絵本があります。空を見上げて雲を見て、何に見えるかな…そんな時間も心の栄養になるといいますね。

暑い夏になると、気候変動による大きな災害など心配ですが、知識と正しい情報で慌てず行動する事も自分を守ることに繋がります。

お体を大切に、暑い夏を楽しんで、お健やかに過ごしてください。

広報編集委員会副委員長
松山 和子

赤い羽根共同募金は、社協だよりにも役立てられています

